



「春の遠足・集団宿泊学習で学級づくり」

校長 田平 奈保美

1年生は、入学、他の学年は進級して約3か月が過ぎようとしています。子どもたちの様子から、新しい教室や新しい先生にも慣れ、少しずつそれぞれの子どもたちが、「自分らしさ」も出せる時期になってきました。

5月下旬に伊集院北小学校では、春の一日遠足（1、2年）社会科見学（3、4、6年）集団宿泊学習（5年）を行いました。伊集院北小学校では、各学年の発達段階に応じた候補地を挙げています。「遠足」は、字を見てのとおり、明治時代から始まり学校から遠くまで歩いていく校外学習とされていました。今では、公共機関も利用するので、集団行動や公衆マナーも目的の一つとされています。もちろん校外学習ですから学校施設内では、体験できない自然や社会施設等に触れることで、豊かな心、思いやりの心を育むことも目的としています。

また、この時期の校外学習には更なる目的が二つあります。それは、寒い冬の閉ざされた環境から、生命の息吹を動植物から感じる春。この躍動的な春の自然環境に合わせて、子どもたちの入学・進級に伴う意欲を高めさせることができるということ。もう一つは、新しい学年、学級の基盤づくりの活動であるということ。学校とは違い、時間と空間が開放的な場で、新しい学級集団で集団ゲームなど楽しい活動をすることで一年間の活動意欲が湧き、学級の連体感・一体感が芽生えます。さらに、子どもたちが楽しみにしているのは、「お弁当」かもしれません。レジャーシートで車座にして食べる「お弁当」の時間の子どもたちの笑顔は、いつの時代も変わりません。

五年生においては、高学年に向けての自覚、集団で活動することの意義、責任、協力することの大切さ、周りの人たちへの感謝、思いやり等学ぶ絶好の機会だということです。集団宿泊学習で学んだことを、さっそく、これからの日頃の生活の中で生かしてくれることを期待しているところです。

夏休みまであと1ヶ月足らず。お互いの良さを認め合い、高め合いながら無事に一学期を終えることができますように願っています。

6月のおすすめの本
テーマ：「大切な人権」

- 「SDGsのきほん ジェンダー」
- 「ぼくのにせものをつくるには」
- 「こんなへんかな」ジェンダーフリーの絵本
- 「ふつうに生きるって何？」
- 「さっちゃんのまほうのて」



7月の目標
希望の登校
満足の下校

●生活目標 【時間を大切にしよう】

●保健目標 【体を清潔にしよう】

授業参観・教育講演会・引渡訓練

6月10日（土）、学校説明会・授業参観・教育講演会・引渡訓練と、例年どおりの形に戻して土曜授業を実施しました。

学校説明会では、普段の子どもたちの姿を紹介しながら、

①6校時以降、学校内の児童居残りは認めません。

②校内において、児童の携帯電話の持込、通話等は原則禁止です。

という学校からのお願いがありました。

授業参観では、1年生：算数、2年生：音楽、3年生：算数、4年生：算数、5年生：国語、6年生：家庭、おひさま：国語、そよかぜ：国語の授業があり、多くの熱い視線を感じながら子どもたちは45分間頑張っていました。

教育講演会は、講師に市国際交流員のイム・アルムさんをお招きし、「国際交流員とジェンダーについて考えよう」という演題でお話をいただきました。アルムさんのこれまでの生涯を振り返りながら、韓国における男女の社会的・文化的役割の違いや男女間の関係性について考えるという興味深い内容だったのですが、お隣の韓国でも日本と同じような状況があるのだなあと思うことでした。

引渡訓練は、「校内一方通行」や「国道へ出るときの左折」のお願いに御協力いただき、スムーズに引渡ができたのではないかと思います。学校としては、より有事に即した訓練となるよう、児童・保護者・職員の動きに改善をより重ねていきたいと思っています。

学校保健委員会

～救急救命講習会が行われました

5月29日（月）に、学校保健委員会が行われました。会では、初めに学校の保健面や体力面についての説明がありました。

◇保健面： 鼻の疾患児童はかなり減少したが、眼の疾患児童（アレルギー結膜炎）は増加した。全国と比べると、むし歯がある児童の割合が高いが、年々治療率や健全歯の児童の割合は上昇している。

◇体力面： 柔軟性に課題があるが、特に6年生に関しては男女ともに多くの項目で県・全国平均を上回っている。引き続き、基礎的な筋力・体力をつける取組を行っていきたい。

その後、PTAの保健体育委員会、家庭教育学級員と職員合同で、救急救命講習会を行いました。今回は、日置市消防本部より6名をお招きし、人形を使って講習を受けることができました。7月24日（月）から3日間にかけて行われるプール開放を控えて、よい講習となりました。



春の校外学習

～5月下旬に春の校外学習を行いました

○1・2年生:平川動物公園

ジャンプしながら木に登るコアラ、あおむけで泳ぐアザラシ、うんてい上手のサルなどかわいい動物たちをたくさん見てきました。お弁当を食べる子どもたちの笑顔もかわいいです。



○3年生:鹿児島市立科学館・鹿児島県立博物館

◇遠足で、科学館と博物館に行きました。科学館では自由にできたので、カービィのキーホルダーを作りました。他にも、地震体験やトリックアートがありました。博物館ではキリンの骨や鳥の鳴き声が聞けるところもありました。ミジンコや小さい生き物も見ることができました。



◇一日遠足がありました。科学館と博物館に行きました。私は科学館でハイビスカスのキーホルダーをおばあちゃんにプレゼントで作りました。おばあちゃんがとても喜んでくれました。うれしかったです。(児童の日記より)

○4年生:かごしま水族館・石橋記念公園

遠足当日は800人超の入場予定者ということで大混雑。到着後、「イルカの時間」を見学しました。館内を一通り見て回った後に、水族館の庭で、桜島フェリーの出入港を見ながら、お弁当を食べました。



昼食後は石橋記念館。到着後、公園で育てたという花の苗をプレゼントしていただきました(帰校後、正門の花壇に植えました)。記念館を見学し、公園でしばらく遊んで帰ってきました。



○5年生:南薩少年自然の家

◇火曜日から木曜日まで宿泊学習がありました。楽しかったことはカレーです。なぜかというところ魚が跳んでいるところが楽しいというところかおもしろかったからです。大変だったのは使い終わった皿を洗うことです。特にごはんのかまどを洗うのが大変でした。炭はなかなか落ちないし、ぬめぬめも気持ち悪かったです。

◇宿泊学習でよかったことがありました。カレー作りで友達と野菜を切っているときに「切るの早すぎない!」や「私ぜんぜん切れないから教えて」など言われました。切り方を教えてあげると、友だちが「ありがとう」と言ってくれました。その「ありがとう」という一言が頭から離れません。



(児童の日記より)

○6年生:縄文の森公園

◇私は社会科見学で、今まで人が作ってきた歴史や文明がどれほどすごいものかが分かりました。現代のように便利な機械がない中、自分たちで考え、物を作ったり使ったりして、一生懸命生きて「命」をつないできたんだなと思いました。でも、今の私たちはその自然をこわしてしまっていることも分かりました。よりよい未来のために私たちも自分の力で考えなければいけないとあらためて思いました。



◇社会科見学に行くと、火起こし体験をしたり竪穴住居に入ったりしました。火起こし体験は早く火をつけたくて力が入りすぎて、なかなか火がつかず、難しかったです。土器は粘土を焼くと水にとけなくなることを知りました。昔の人は、問題があっても工夫して乗り越えてきたんだなあと感心しました。(児童の日記より)



税金や選挙を学ぶ

6年生が、税金や選挙を学ぶ機会がありました。税金については、伊集院税務署の方にご来校いただき、税金の仕組みや税金が大切に使われていることなどを学びました。



また、選挙については、日置市役所の選挙管理委員会の方々にご来校いただき、実際に放送を聞いて模擬投票をして選挙の仕組みを学びました。

投票できる年齢も18歳からになっています。税金納付や投票行動は、将来役立つ知識です。有意義な学習となりました。

7月の行事予定

- 1日(土) 交通事故防止強化月間(～7/31)
- 8日(土) 土曜授業 集団下校
- 13日(木) 第1回学校運営協議会(CS制度)
- 20日(木) 1学期終業式
- 21日(金) 水難事故防止運動強調週間(～8/31)
特設教育相談期間(～7/26)
- 23日(日) **PTAリサイクル活動**
- 24日(月) PTAプール開放(～7/26)

第1回 北小リサイクル活動7月23日(日)
地域の皆さんへの呼びかけもお願いします

※ 予定は変更になることがあります。週報等でご確認ください。

